

令和元年度「療育音楽セッションリーダー養成」

# 第34回 療育音楽／音楽療法



## 研修会のご案内

療育音楽・音楽療法は創始者の赤星建彦が47年前からはじめた障害者、高齢者の心身の活性化、リハビリに繋がる独自の音楽療法です。

「音楽で楽しく健康に」「生きる喜びを」をテーマとしたプログラムは、全国多くの施設で導入、実践され、利用者に役立つ実績を日々作り上げています。

この研修は短期間で療育音楽の必要な事を学び、認定者は講師として活躍できる研修です。

### 研修会の特徴

- \* 基礎理論から応用、ロールプレイ、実技指導、施設実習を行い、指導者、ボランティアとして活動できるようになる事を目的とする研修プログラムです。
- \* 元気な高齢者から要介護高齢者領域、知的、身体障がい者領域など、病院や各施設等それぞれの現場の事情に合わせたプログラムの作成、楽しくリハビリにつなげる為のアドバイスなどが得られます。
- \* 参加しやすい日程で次のステップに進むことができます。
- \* 将来専門家として活躍したい方、施設の職員としてスキルアップしたい方、ボランティアとして活躍希望の方、研究事業に興味のある方など目的に応じた進路、アドバイスが得られます。
- \* 療育音楽指導者の認定資格を取得された方の中で、希望者には指導者派遣制度もあります。
- \* 現在、都内近郊では認定されたセッションリーダーは約150の高齢者、障害者、病院などの施設で活躍中です。



主催 公益財団法人東京ミュージック・ボランティア協会

〒187-0001 東京都小平市大沼町6-7-25

電話 042-343-2596 FAX042-343-5785

ホームページ <http://www.tmva.or.jp> メール [tmva@kb3.so-net.ne.jp](mailto:tmva@kb3.so-net.ne.jp)

後援 朝日新聞厚生文化事業団／音楽福祉事業株式会社

# 令和元年度「第34回 療育音楽研修会」参加要綱

全てのコース(基礎コース・専門コース)を修了し、認定試験に合格された方は、療育音楽のセッションリーダー、アシスタント、ボランティアとして、各施設で実践できるシステムです。音楽療法を学び、仕事としても活動できます。是非、基礎コースからステップを踏み、生きがいに繋がる手法を習得して下さい。ご期待いたします。

※認定者はセッションリーダーとして報酬を得て指導することができます。

※研修を始めてから認定までの期間は、おおよそ1年半です。

## ① 基礎コース I・II・III

概要	《療育音楽とは何か》を知り、療育音楽の基本を学ぶ 療育音楽の基礎理念と実践、高齢者施設における療育音楽、障がい児・者に対する療育音楽、認知症について、身体の仕組み、脳と心について、観察・記録と評価、 高齢者・障がい者施設でのセッション見学、キーボード・ハンドベル・パーカッション指導法、 みんなの音楽会参加 他 ※基礎コース修了者は療育音楽基礎コース受講修了証が授与され、 専門コース受講資格が得られます。		
受講資格	意欲のある方ならどなたでも受講できます。		
日時	基礎 I	7月23日(火) 24日(水) 25日(木)	10時~17時
	基礎 II	7月26日(金) 27日(土) 28日(日)	10時~17時
	基礎 III	8月24日(土) 25日(日) 9月29日(日)又は30日(月)	10時~17時
会場	[7月23,24,25日]	新宿スタジオ	(新宿区西新宿 7-19-8)
	[7月26日]	介護老人福祉施設 愛全園	(昭島市田中町 2-25-3)
	[7月27日]	リズム工房	(小平市花小金井 1-5-9)
		ルネこだいら	(小平市美園町 1-8-5)
	[7月28日]	みんなの家'77メロディ	(小平市花小金井 8-4-1)
	[8月24日]	リズム工房 (予定)	
	[8月25日]	みんなの家'77メロディ (予定)	
	[9月29日 or 30日]	浴風会 大ホール	(杉並区高井戸西 1-12-1)
講師	赤星多賀子 小林俊恵 野田淳子 他		
講演	「高齢者・認知症の医療と施設での音楽療法」 愛全園 医師 蓮村幸兌先生 「音楽療法に必要な解剖学的視点」 理学療法士 曾我部光先生(予定) 他		

## ② 専門コース I・II・III

概要 専門性を養い、療育音楽セッションリーダー認定を目指す

専門 I 療育音楽の基礎を身につける

○講義 2 日間、実習 10 回

○基礎マスター試験(筆記・実技)

専門 II 高齢者と心身障がい児者の希望コースに分かれ専門性を養う

○講義 2 日間、実習 20 回

○専門 II マスター試験(筆記・実技)

専門 III プログラムを考える力、セッションリーダーとしての力を養う

○講義 2 日間、実習 10 回

○療育音楽指導者養成コースマスター試験(筆記)

○療育音楽指導者認定試験(実技)

※各自の日程、曜日、時間を考慮して実習施設を決めていきます。

※認定試験に合格した方は、当協会の療育音楽セッションリーダーに認定され、  
講師として登録、活動ができます。

受講資格 基礎コース修了者

日時 (予定) 専門 I 講義 10 月 19 日(土) 20 日(日)  
10 時~17 時

基礎マスター試験 令和 2 年 1 月 25 日(土)

専門 II 講義 令和 2 年 2 月 2 日(日) 9 日(日)  
10 時~17 時

専門 II マスター試験 令和 2 年 8 月

専門 III 講義 令和 2 年 9 月  
10 時~17 時

療育音楽指導者養成コースマスター試験 令和 2 年 12 月

療育音楽指導者認定試験 令和 3 年 2 月

療育音楽指導者認定授与式 令和 3 年 3 月

会場 (予定) みんなの家'77メロディ  
リズム工房

講師 赤星多賀子 小林俊恵 野田淳子 他

## ③ 研修会講師

公益財団法人東京ミュージック・ボランティア協会創設者(DVD)	赤 星 建 彦
公益財団法人東京ミュージック・ボランティア協会理事長	赤 星 多 賀 子
療育音楽セッションリーダー認定音楽療法士	小 林 俊 恵
療育音楽セッションリーダー認定音楽療法士	野 田 淳 子
愛全園理事長 医学博士	蓮 村 幸 兌 先生
理学療法士	曾我部 光 先生(予定)

## ④ 療育音楽・音楽療法 研修カリキュラム

### ●基礎コースⅠ

項目	内容
オリエンテーション	研修日程と資格・認定・登録までの流れと説明
音楽療法とは	音楽療法の定義、歴史、治療とリハビリ、現状
療育音楽とは	療育音楽の位置づけ、TMVAの変遷、活動紹介、心構え 目的、特徴、プログラム、実践するにあたって
療育音楽の基礎理念と実践	医学的バックボーン 手を使って脳を活性化、呼吸機能の強化、リズム感の獲得と回復 (手と脳の関係、LD合奏、呼吸法、音階練習、リズムトレーニング 他)
療育音楽の各プログラム	療育音楽の各プログラム(A・B・C・D・E・F)の対象、目的、実施場所 プログラムの流れなどについて
選曲	選曲のポイント 時代背景、生活歴、なじみの土地、趣向、目的に合わせて
療育音楽基本プログラム	プログラムの進行について

### ●基礎コースⅡ

項目	内容
高齢者施設における療育音楽 (実際の現場で学ぶ)	施設概要、医療と音楽療法、音楽療法フェニックスについて 施設見学、セッション見学、医療・介護について
障がい児・者に対する療育音楽	対象者(障がい児・者)を理解するために必要な知識と認識 障がい児・者を対象としたセッションについて みんなの家「キラキラII」の見学、利用者との交流
認知症について	認知症とは(定義/症状/原因となる病気)、現状と治療法 セッション時の基本的アプローチ、研究事業紹介
身体の仕組み	理学療法士から学ぶ身体の仕組み

### ●基礎コースⅢ

項目	内容
観察/記録と評価	観察・記録・評価の必要性と記録法を学ぶ
脳と心	「脳と心」について学ぶ
キーボード・ハンドベルの指導法	キーボードやハンドベルの演奏を体験しながら、楽器の療法的な意味 を知り、対象者に対する指導法を学ぶ
パーカッションの奏法と指導法	各種パーカッションの演奏を体験し演奏法や指導法を学ぶ
グループワーク	LD合奏のプランニングとリード法
「みんなの音楽会」見学	高齢者・障がい児者の音楽発表の場である「みんなの音楽会」を見学

## ●専門コースⅠ

項目	内容
療育音楽の各プログラム	基本プログラムの確認 基本プログラムをもとに、対象者別各プログラム(A・B・C・D・E・F)を学ぶ
活動記録の書き方	活動記録の意味と目的、記録すべき事柄について 活動記録を作成するための観察の視点・書き方を学ぶ
実技演習	音階練習・呼吸法など、基本プログラムで行う内容を演習する
施設実習について(専門Ⅰ)	施設実習の目的、注意事項 実習施設の決定と実施にあたっての説明
実習	基本プログラムを実施している実践現場での実習(10回)

## ●専門コースⅡ

項目	内容
療育音楽 認知症プログラム	認知症プログラム(Bプログラム)の進行と目的、認知症の特徴や関わり の留意点を学ぶ、ABプログラムについて学び実践を行う
療育音楽 障がい児・者プログラム	障がい児・者プログラム(Cプログラム)の進行と目的 児童と成人のプログラムの違い、Cプログラムの実践
TMVAの歴史	「1本指のシンフォニー」などの視聴
施設実習について(専門Ⅱ)	実習施設の決定と実施にあたっての説明
実習	専門性のある実践現場での実習(20回)

## ●専門コースⅢ

項目	内容
実技の確認と指導法(リード法) の習得	導入、機材セッティング、選曲、指先合わせ、対象者への対応 音階練習、楽器の持ち方と使い方、リード法、合奏、選曲、合奏動作 板書、呼吸法、リズムトレーニング、3拍子指合わせ シェーカーの持ち方鳴らし方、先読み、リード実践 ロールプレイ
専門Ⅲ総括	セッションリーダーになるための心構え、自己課題、目標
施設実習について(専門Ⅲ)	実習施設の決定と実施にあたっての説明
実習	種類の違う実践現場での実習(10回)

## ⑤ 受講料

コース	受講料(税抜)
①基礎コース(基礎Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ)(一括払い)	90,000円
②基礎Ⅰ	32,000円
③基礎Ⅱ	32,000円
④基礎Ⅲ	32,000円
⑤専門コース(専門Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ)一括払い	150,000円
⑥専門Ⅰ	32,000円
⑦専門Ⅱ	64,000円
⑧専門Ⅲ	64,000円
⑨基礎コース(基礎Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ)+専門コース(専門Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ)一括払い	240,000円

※別途 教材費 8,800円(税抜) (テキスト1冊 歌詞集2冊)

※申込みは割引制度がある一括振込みが原則ですが、分割も可能です。

※専門コース受講の方は下記の費用が別途がかかります。(試験ごとに費用をお支払いください。)

基礎マスター試験(専門Ⅰ)	10,000円(税抜)(1回)
専門Ⅱマスター試験	10,000円(税抜)(1回)
療育音楽指導者養成コースマスター試験	10,000円(税抜)(1回)
療育音楽指導者認定試験	10,000円(税抜)(1回)
認定料	10,000円(税抜)(認定者のみ)

※キャンセルについては研修会開始前の場合、事務手数料3,000円(税抜)を引いた金額を返金いたします。  
なお、研修会開始後は返金いたしません。

## ⑥ 申込方法

申込用紙記入後、FAX、郵送、メールでお申込み下さい。  
申込み後、詳しい案内書と請求書を送付させていただきます。

締 切 令和元年6月21日(金) お早めにお申込みください。

[ お問合せ ・ 申込先 ]	
公益財団法人東京ミュージック・ボランティア協会 研修担当者 宛	
住 所	〒187-0001 東京都小平市大沼町 6-7-25
電 話	042-343-2596
F A X	042-343-5785
メールアドレス	tmva@kb3.so-net.ne.jp

# 第 34 回 療育音楽研修会 申込書

※希望されるコースに○をつけてください。

チェック欄	コース	受講料(税抜)
	①基礎コース(基礎Ⅰ.Ⅱ.Ⅲ)(一括払い)	90,000円
	②基礎Ⅰ	32,000円
	③基礎Ⅱ	32,000円
	④基礎Ⅲ	32,000円
	⑤専門コース(専門Ⅰ.Ⅱ.Ⅲ)一括払い	150,000円
	⑥専門Ⅰ	32,000円
	⑦専門Ⅱ	64,000円
	⑧専門Ⅲ	64,000円
	⑨基礎コース(基礎Ⅰ.Ⅱ.Ⅲ)+専門コース(専門Ⅰ.Ⅱ.Ⅲ)一括払い	240,000円

※教材購入される方は○をつけてください。

チェック欄	内 容	教材費(税抜)
	教材費(テキスト1冊 歌詞集2冊)	8,800円

ふりがな		
氏 名		
住 所 〒		
電話	FAX	携帯
年齢	職業	
メールアドレス		